

# 二宮町役場新庁舎基本設計（抜粋版）

令和7年1月31日 二宮町

 安井建築設計事務所

## ■基本方針と外観コンセプト

二宮町役場新庁舎建設基本構想(令和2年2月策定)に基づき、  
基本理念と5つの基本的な考え方をもって、  
新庁舎基本計画(令和4年2月策定)にて整理し、  
今回の基本設計としてまとめました。

**基本理念：**  
町民の安全と安心を守り、町民が利用しやすい「まちづくりの拠点」

基本的な考え方

### ①町民の安全・安心な暮らしを支える拠点となる庁舎

新庁舎は耐震性能、防火性能に加え、自立性や指令中枢機能を備えた防災、災害時の拠点として、町民の安全、安心を守る役割を十分果たせる庁舎とします。

### ②町民が親しみ、利用しやすい開かれた庁舎

新庁舎は、町民サービスの向上を重視した機能を充実させるとともに、年齢や障がいの有無などにかかわらず、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインを反映した計画とします。

### ③行政サービスの向上を目指した多機能な庁舎

分散しているこども家庭センターや教育委員会等の行政機能を集約し、町民の利便性を向上させるとともに、円滑な対応や細かなサービスを提供する庁舎とします。

### ④高度情報化社会へ対応した機能性の高い庁舎

高度情報化社会に対応できるよう、ネットワーク設備の充実化を図るとともに、ペーパーレスを前提とし、業務の効率化とコスト削減を図る庁舎とします。

### ⑤環境に配慮した経済性に優れた庁舎

自然採光、自然通風など自然エネルギーの有効活用を図るとともに、ZEB Readyを目指した省エネルギーな環境配慮型の庁舎とします。  
一方でメンテナンス性や費用対効果に十分配慮した構造や設備とし、ライフサイクルコストを重視した計画とします。

## 二宮のまちに根差す“質実剛健”な庁舎

——無駄を省きながら、自然環境と調和する開かれた庁舎をつくる——

### 構造が活きるアウトフレーム

- ・構造合理性を追求したシンプルなデザイン
- ・構造が外装となるローコストな計画
- ・構造のメリハリをつくり、開放感のある庁舎

### 環境性能を高めるルーバー柱

- ・西日を抑制するルーバー柱
- ・海からの風を内部に取り込むウインドキャッチ
- ・構造フレームがルーバーとなる経済設計

### 周辺と調和する外観

- ・構造の素材感をそのまま魅せる外観
- ・周辺の緑になじみやすい風合い
- ・ボリュームを分節するグリッドデザイン



## ■新たなラディアン周辺イメージ



## ■ラディアンから見た各棟正面パース



## ■北棟エントランスパース

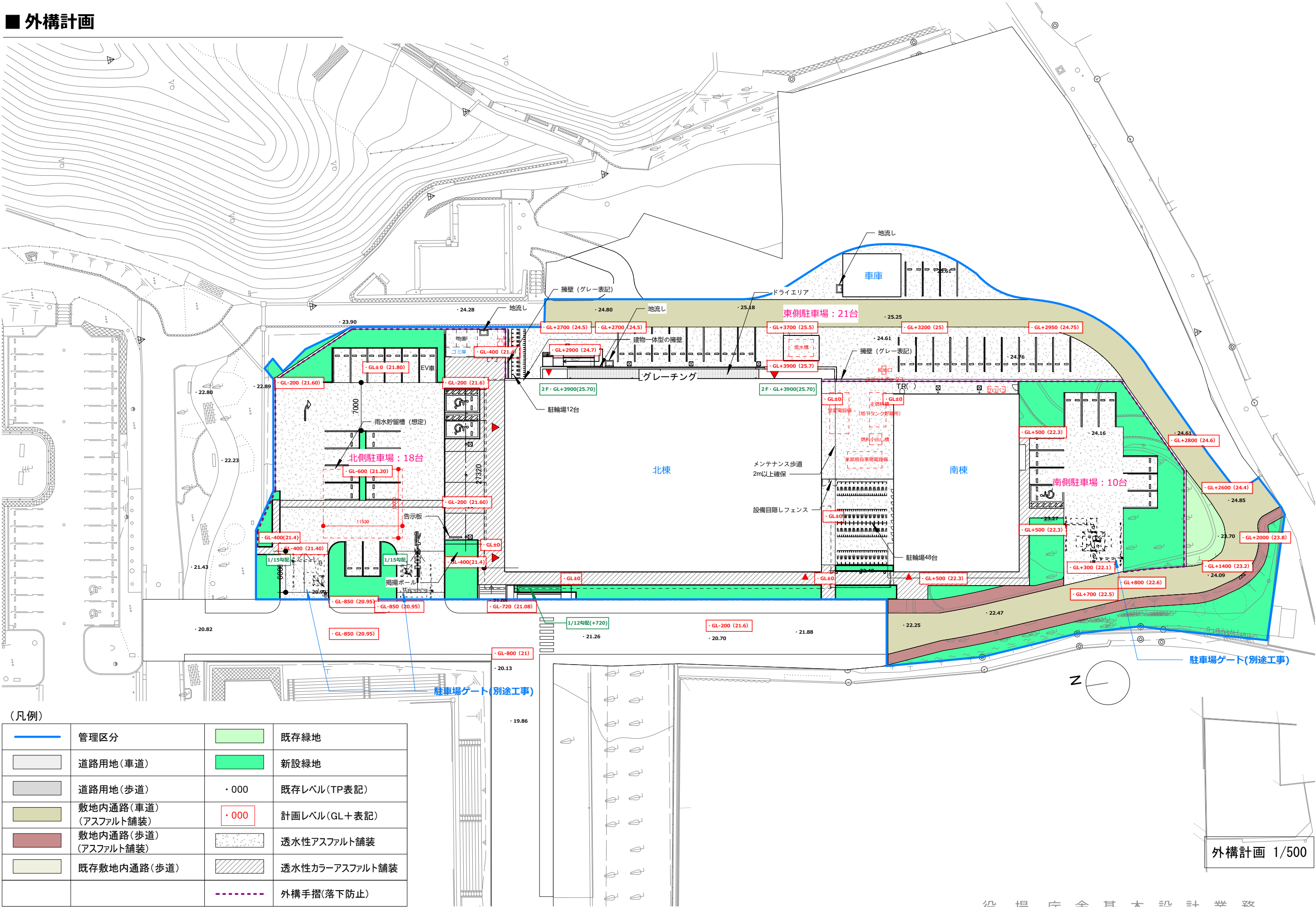


役 場 庁 舎 基 本 設 計 業 務  
安 井 建 築 設 計 事 務 所

## ■南棟エントランスパース



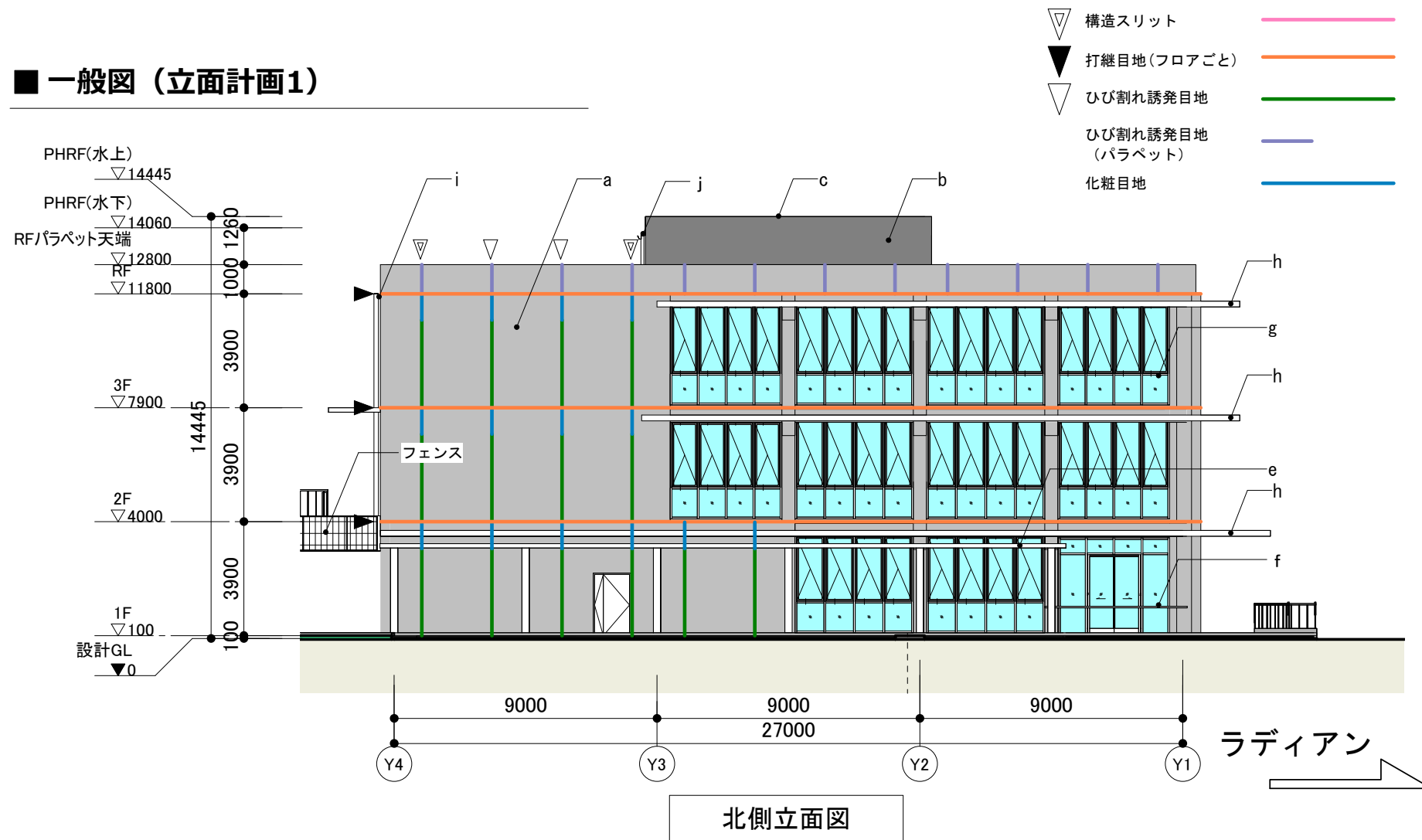
■ 外構計画



(凡例)

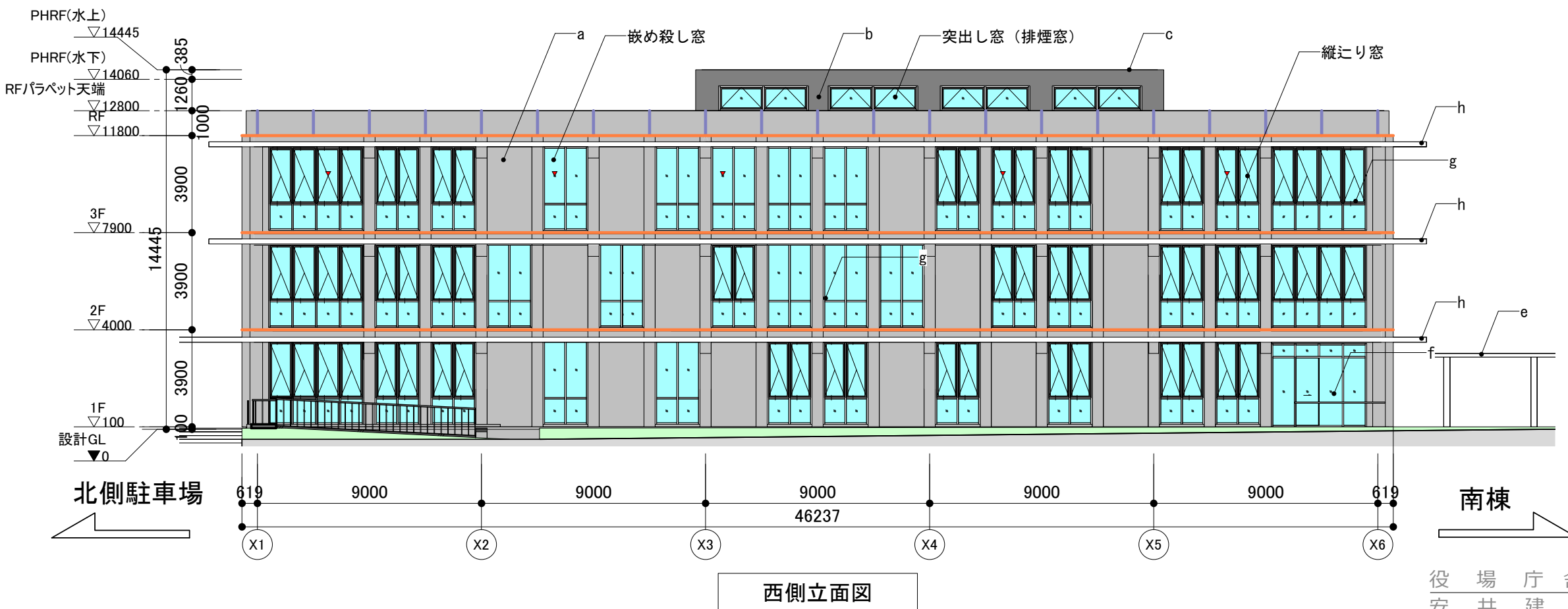
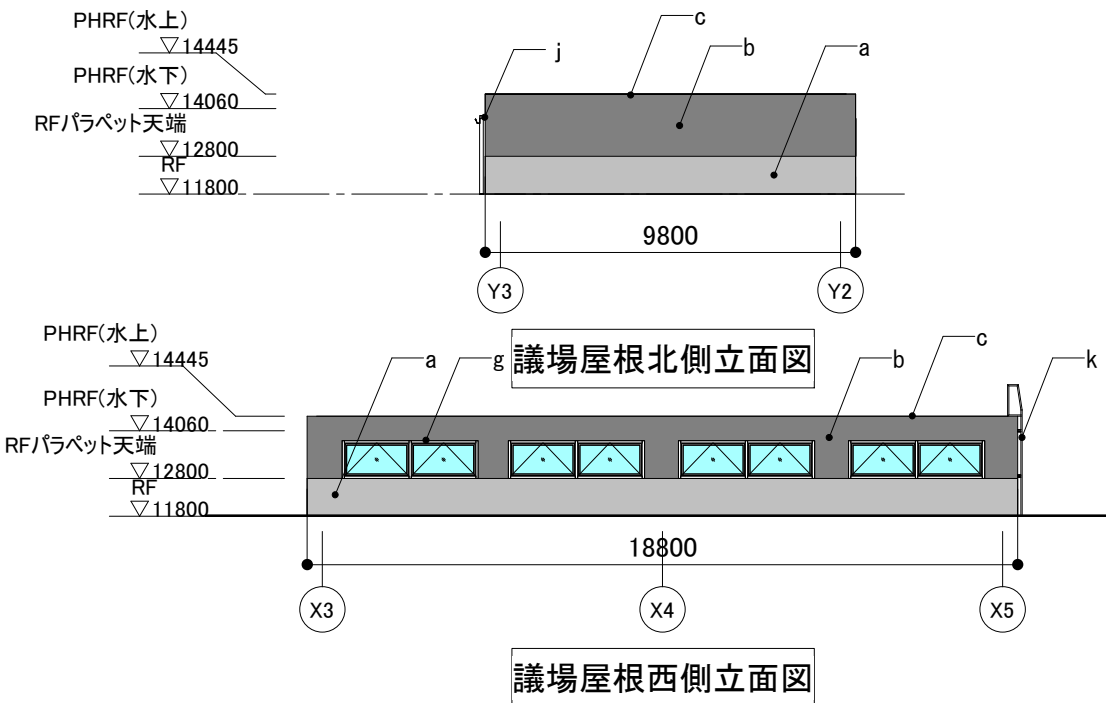
|  |                         |       |                |
|--|-------------------------|-------|----------------|
|  | 管理区分                    |       | 既存緑地           |
|  | 道路用地(車道)                |       | 新設緑地           |
|  | 道路用地(歩道)                | ・ 000 | 既存レベル(TP表記)    |
|  | 敷地内通路(車道)<br>(アスファルト舗装) | ・ 000 | 計画レベル(GL+表記)   |
|  | 敷地内通路(歩道)<br>(アスファルト舗装) |       | 透水性アスファルト舗装    |
|  | 既存敷地内通路(歩道)             |       | 透水性カラーアスファルト舗装 |
|  |                         |       | 外構手摺(落下防止)     |

# ■ 一般図（立面計画1）



【凡例】

|   |                  |   |                     |   |             |
|---|------------------|---|---------------------|---|-------------|
| a | RC(A)フッ素カラークリア塗装 | e | ハニカム底               | i | アルミ樋 (150Φ) |
| b | 窯業系サイディング        | f | ステンレス自動ドア           | j | アルミ樋 (100Φ) |
| c | ガルバリウム鋼板 (折半屋根)  | g | アルミサッシ (B-2)        | k | タラップ        |
| d | 鉄骨階段DP塗装         | h | 軒先金物 (スチール) フッ素焼付塗装 | ℓ | アルミ軒樋       |

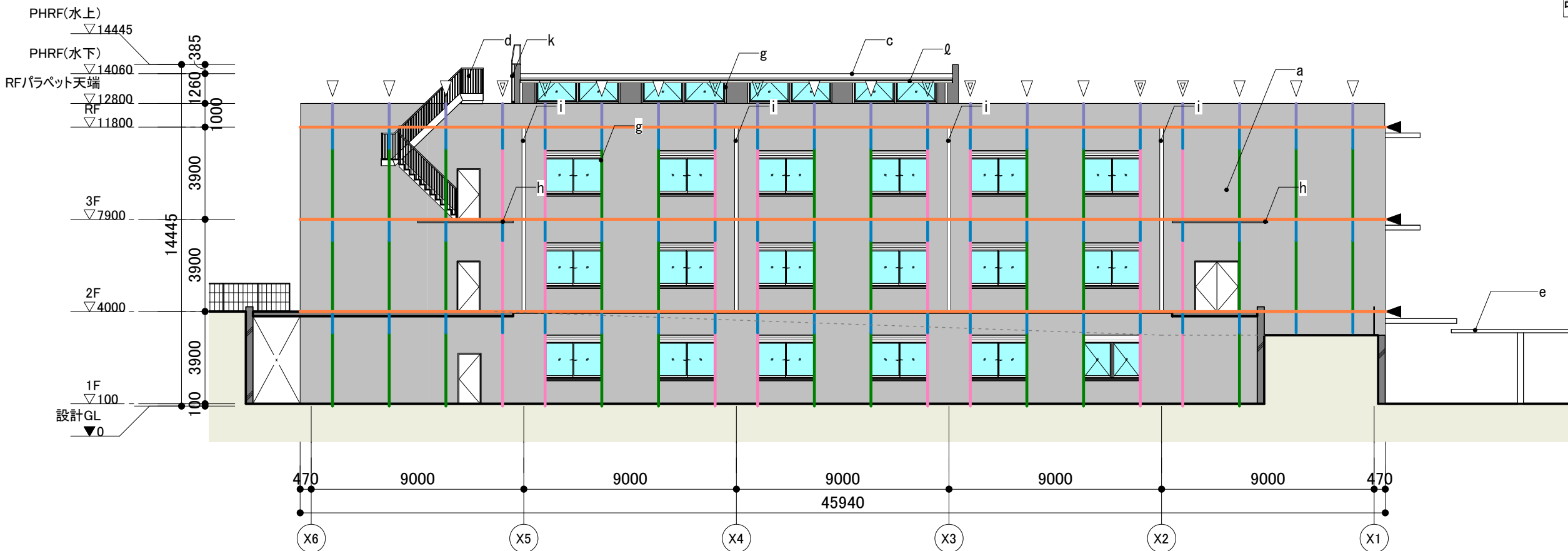
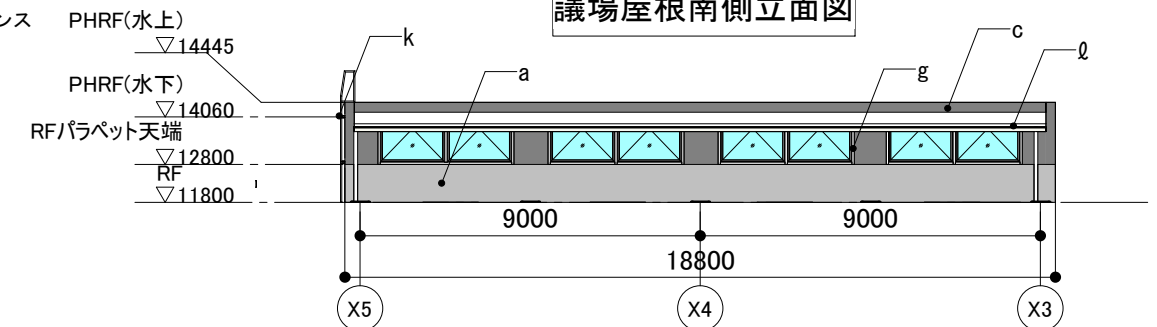
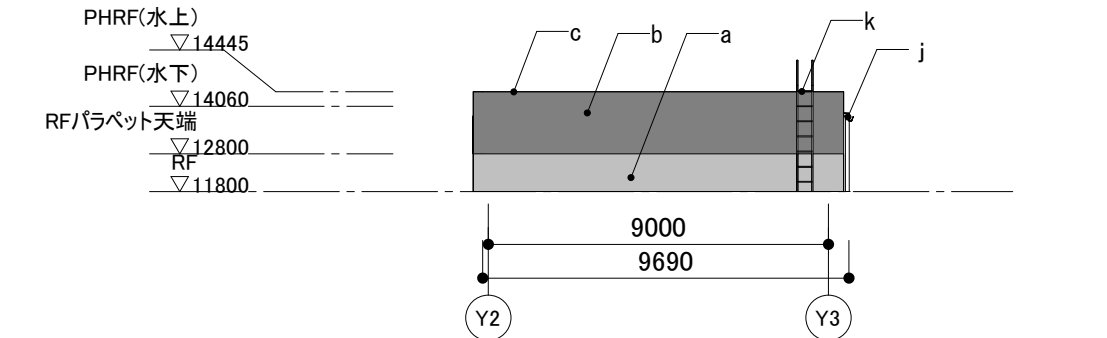
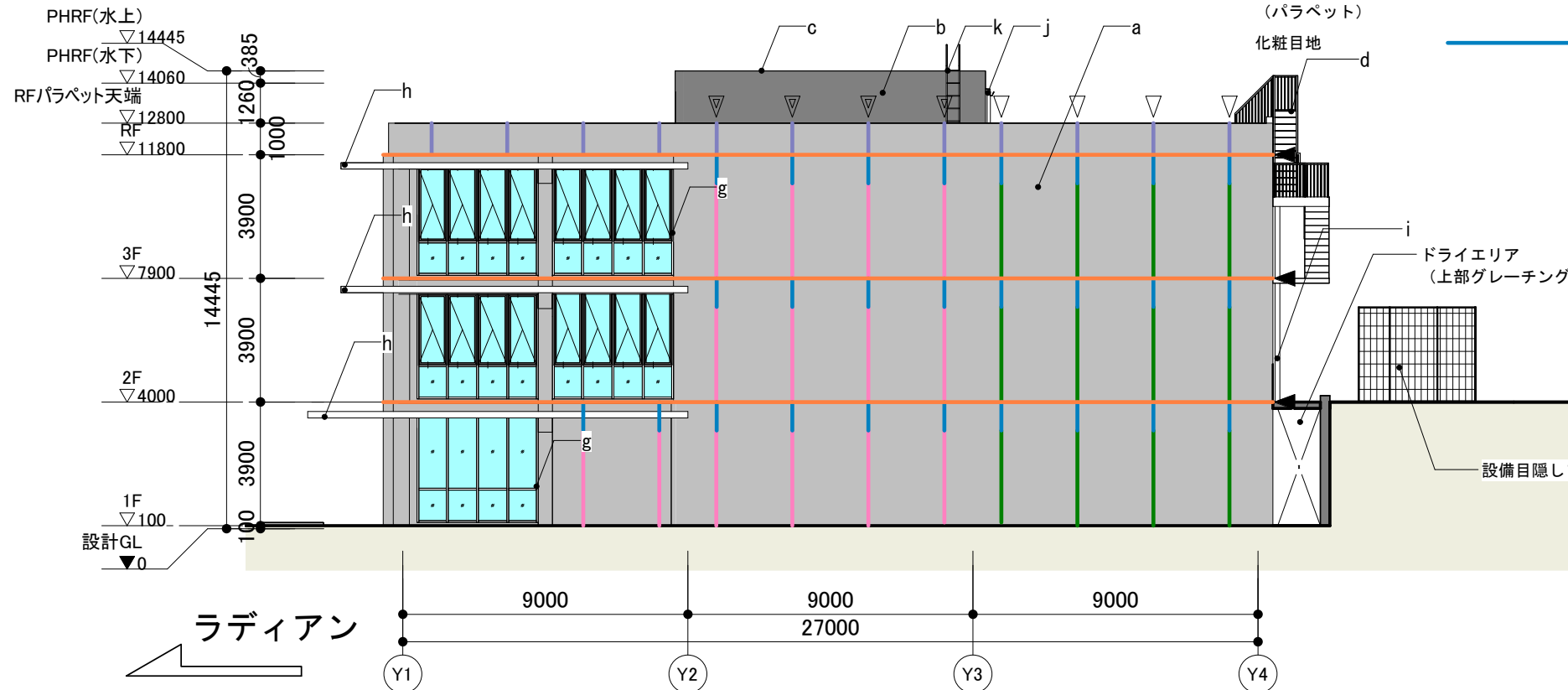


## ■ 一般図（立面計画2）

- ▽ 構造スリット
- ▼ 打継目地（フロアごと）
- ▽ ひび割れ誘発目地
- ▽ ひび割れ誘発目地（パラペット）
- 化粧目地

【凡例】

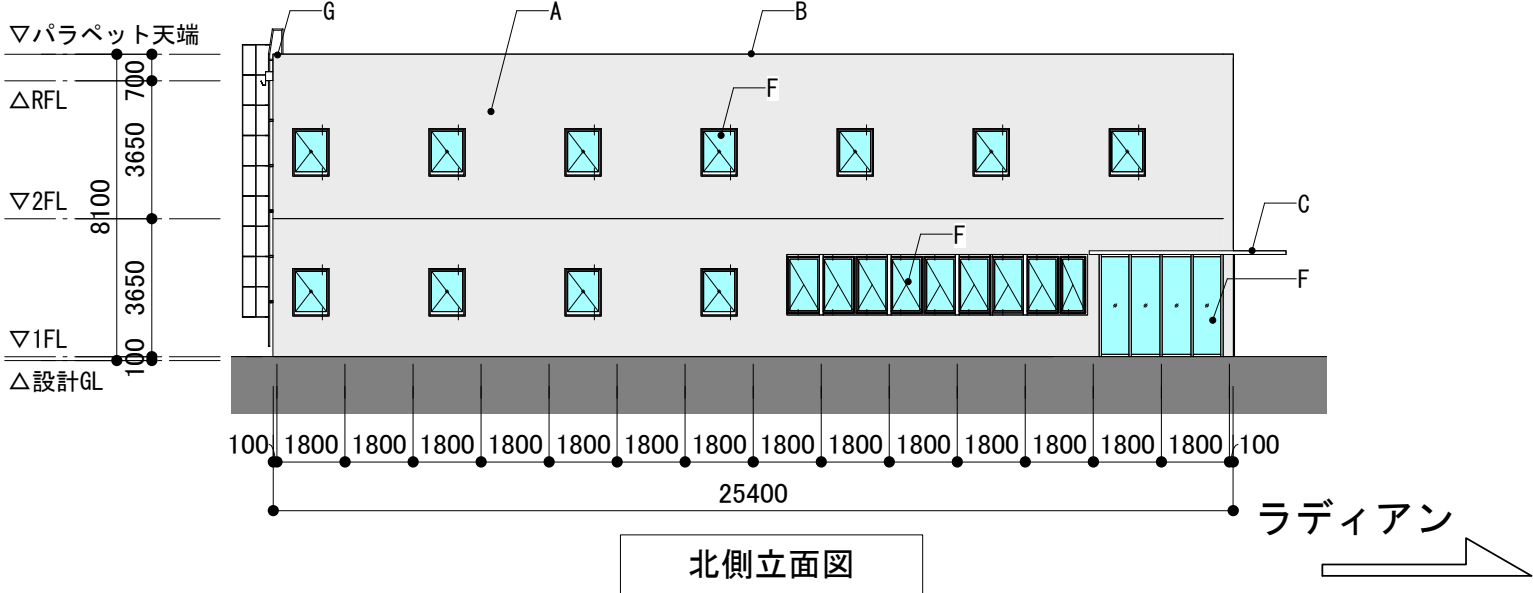
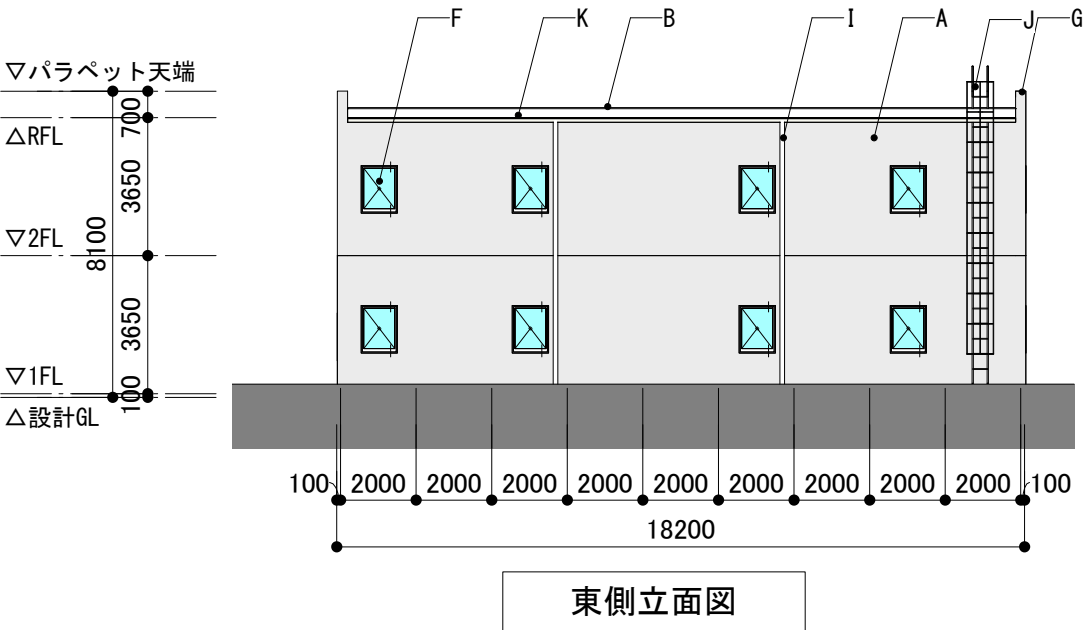
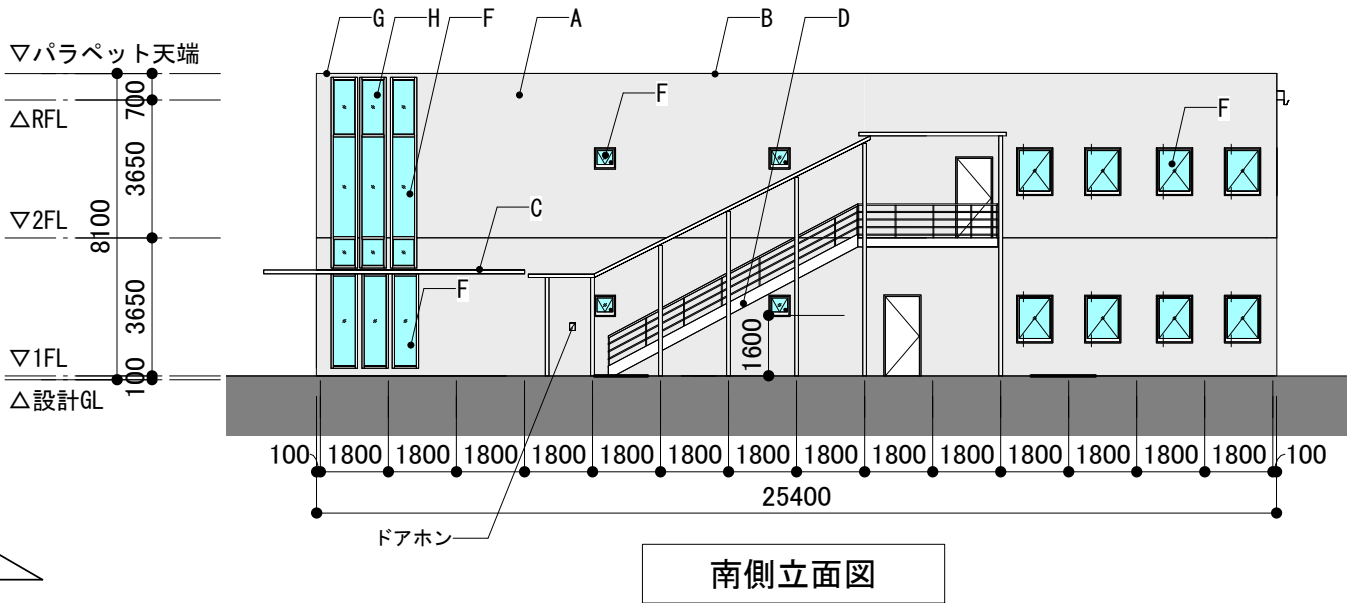
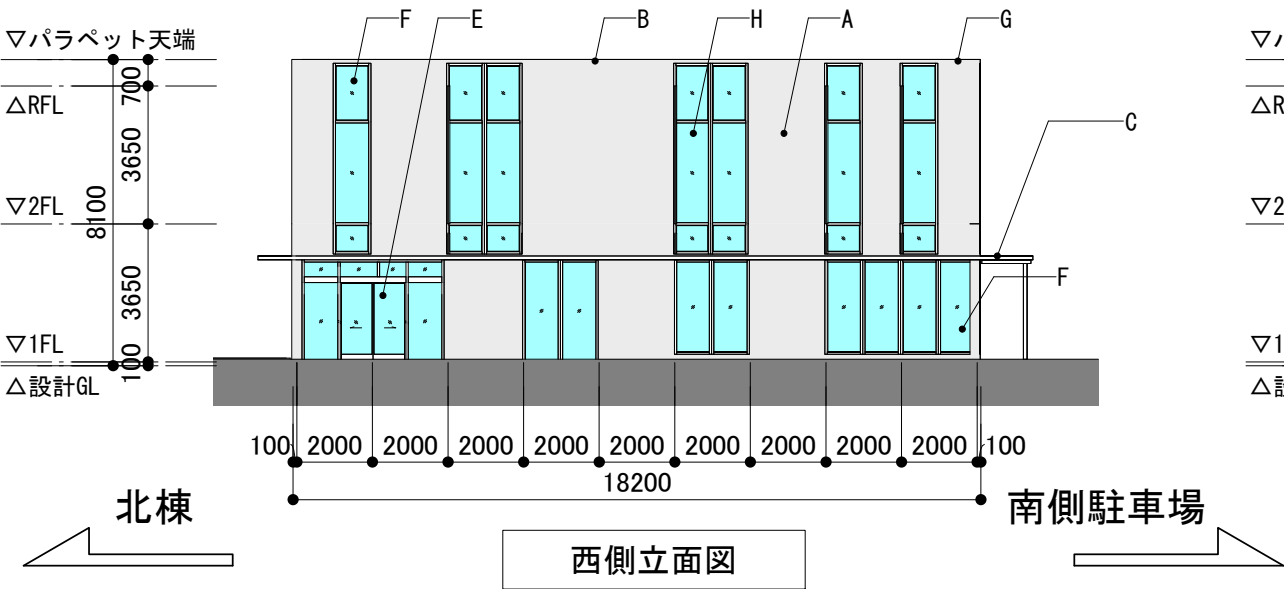
|   |                  |   |                   |   |            |
|---|------------------|---|-------------------|---|------------|
| a | RC(A)フッ素カラークリア塗装 | e | ハニカム庇             | i | アルミ樋（150Φ） |
| b | 窯業系サイディング        | f | ステンレス自動ドア         | j | アルミ樋（100Φ） |
| c | ガルバリウム鋼板（折半屋根）   | g | アルミサッシ（B-2）       | k | タラップ       |
| d | 鉄骨階段DP塗装         | h | 軒先金物（スチール）フッ素焼付塗装 | ℓ | アルミ軒樋      |



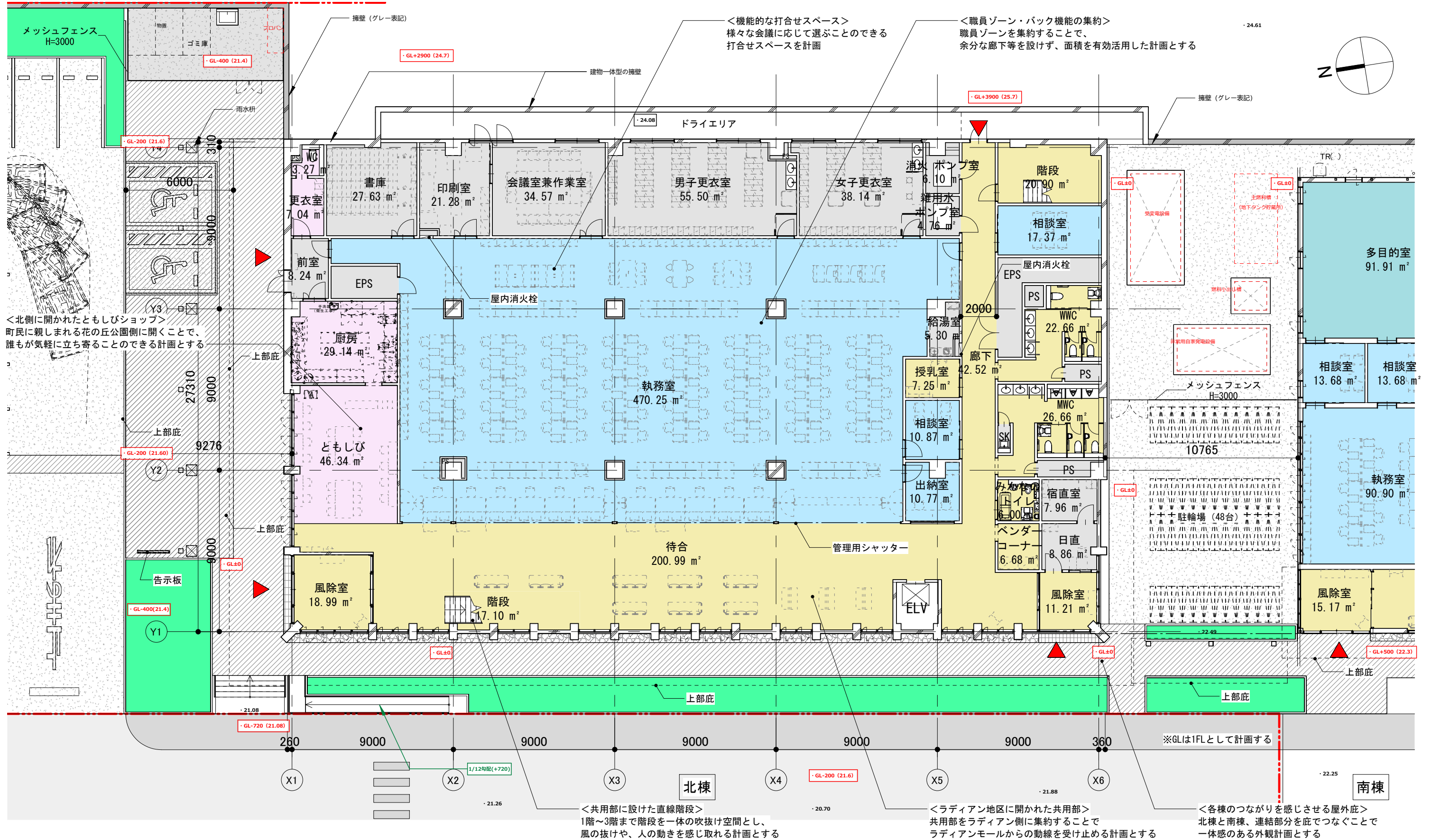
■ 南棟立面図 1/200

【凡例】

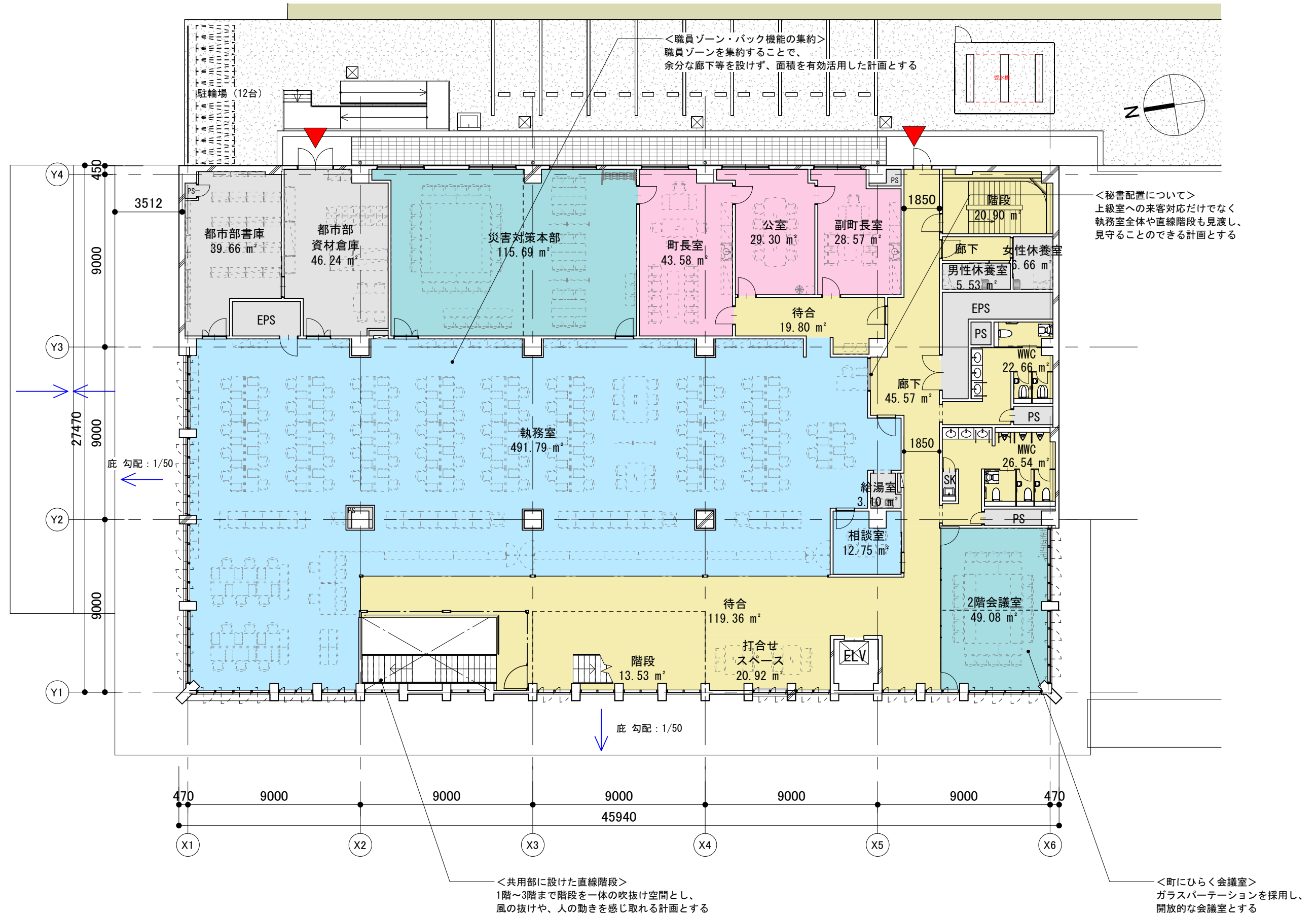
|   |                |   |              |   |            |
|---|----------------|---|--------------|---|------------|
| A | 窯業系サイディング      | E | アルミ自動ドア      | I | アルミ樋（125φ） |
| B | ガルバリウム鋼板（折半屋根） | F | アルミサッシ       | J | タラップ       |
| C | アルミ庇           | G | アルミ笠木        | K | アルミ軒樋      |
| D | 鉄骨階段           | H | カーテンウォール+パネル |   |            |



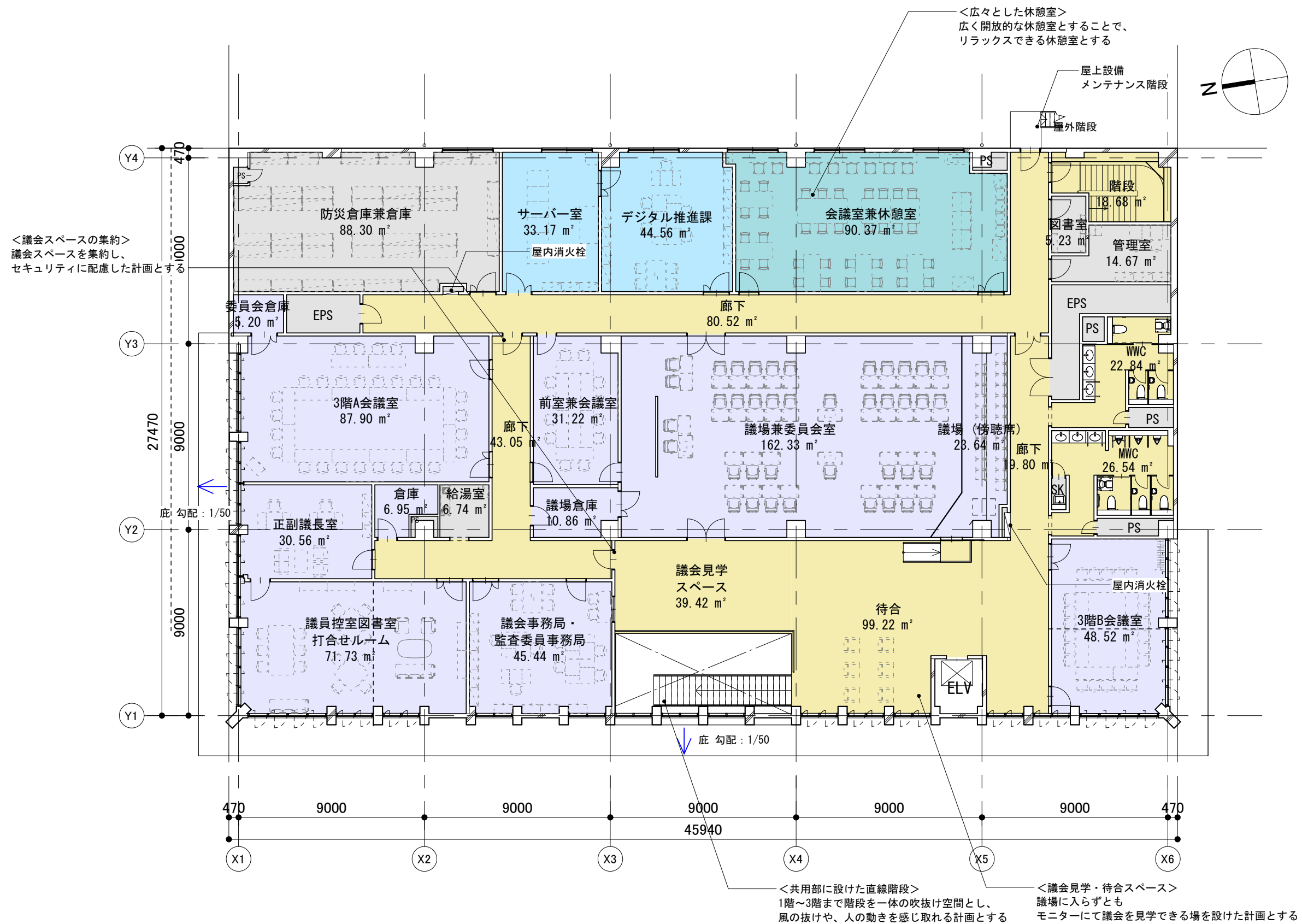
■ 平面計画 北棟1階平面計画 1/200

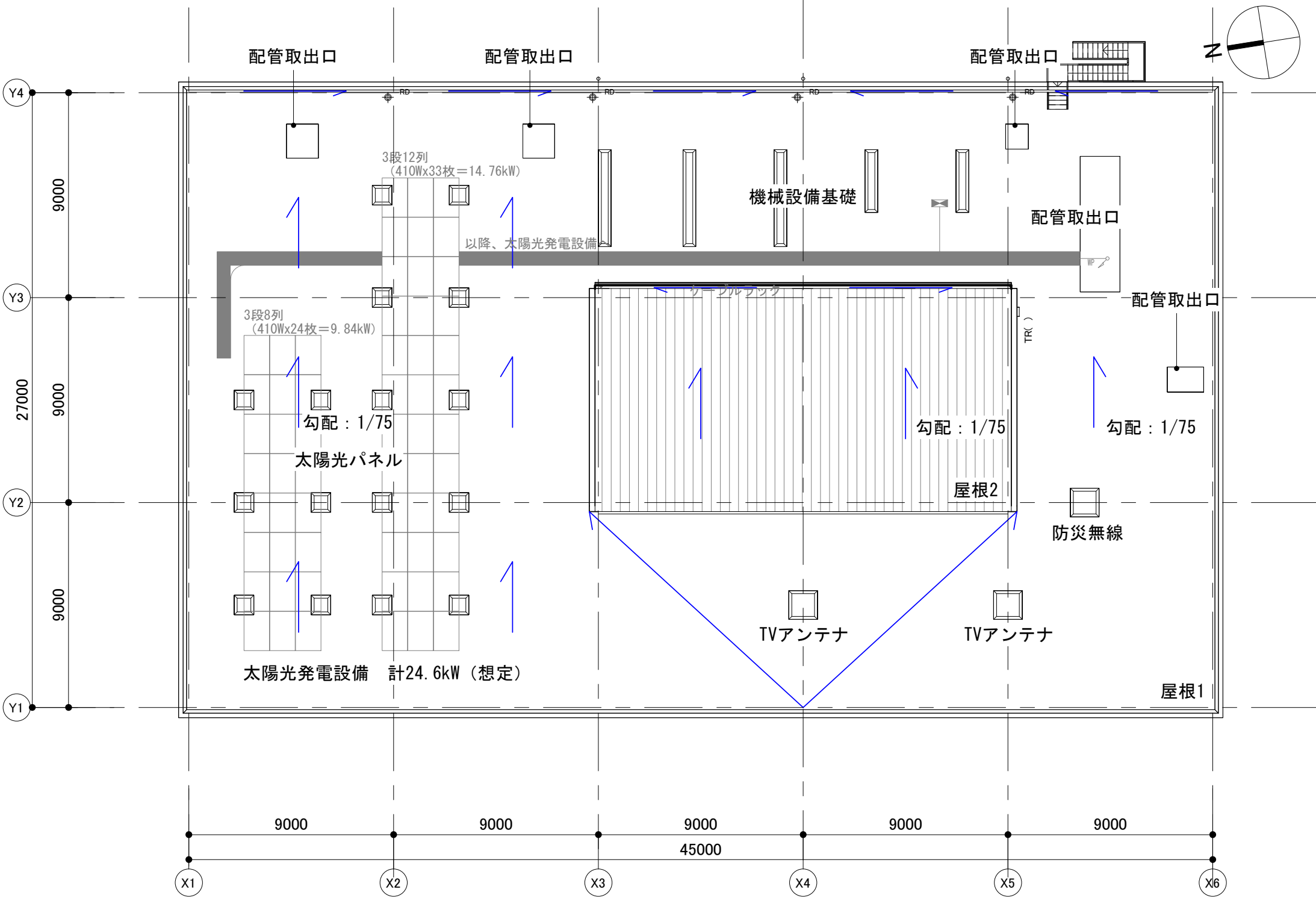


■ 平面計画 北棟2階平面計画 1/200



# ■ 平面計画 北棟3階平面計画 1/200



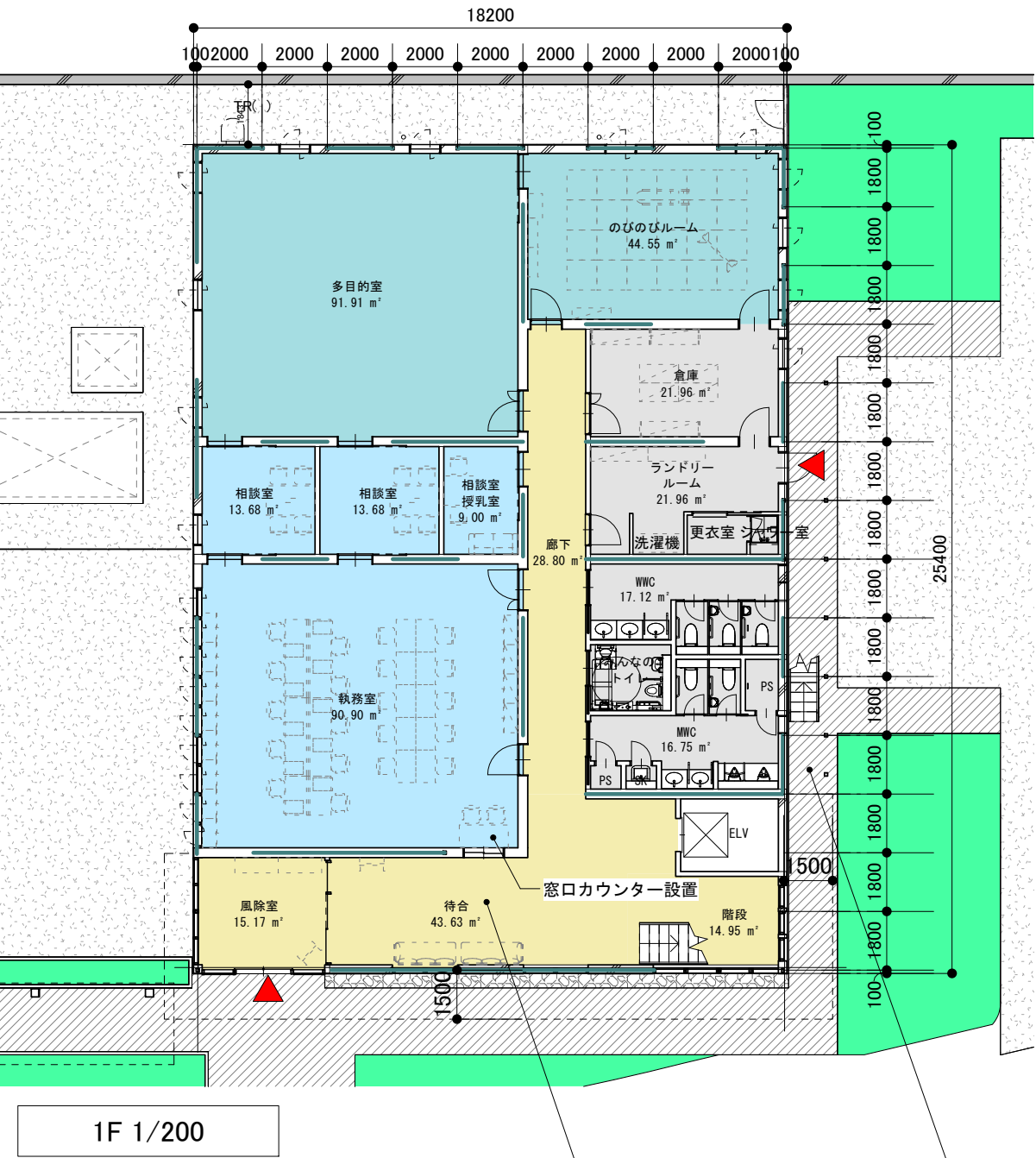


【凡例】

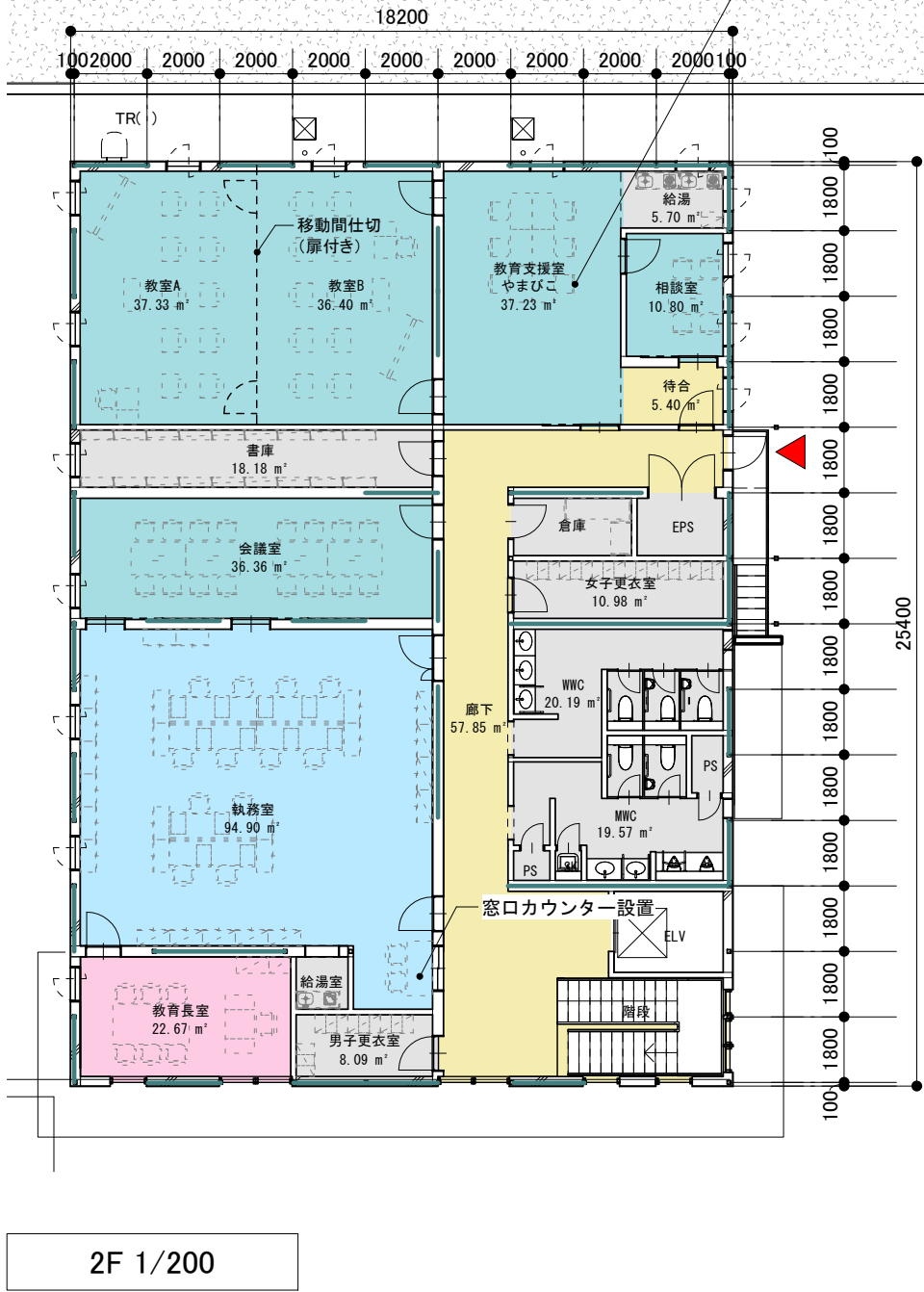
|  |                |
|--|----------------|
|  | ルーフドレイン        |
|  | 基礎600x600 16コ  |
|  | 基礎1000x1000 3コ |
|  | 基礎4000x300 3コ  |
|  | 基礎2500x300 2コ  |
|  | 雨樋             |

■ 南棟平面計画

- ・南棟はプレハブ建築として計画します。
- ・延べ面積を1000㎡未満として計画します。
- ・横方向に2000、縦方向に1800のスパンとし、計画します。

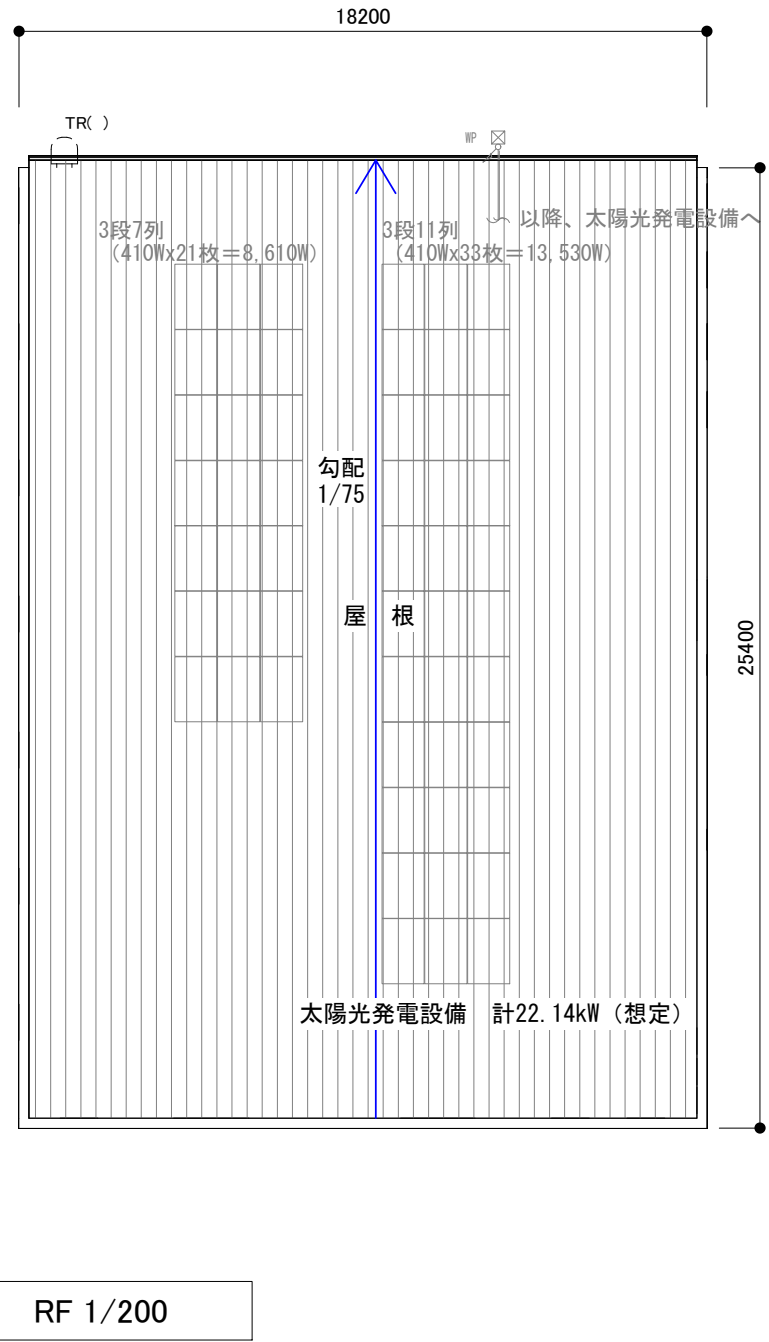


＜西側にまとめた共用部＞  
北棟との連携や、動線に配慮し、  
共用部は西側にまとめた計画とする



＜やまびこ出入口＞  
学生が安心して出入りのできるように  
庁舎エントランスと分けた計画とする

＜教室配置について＞  
学生が安心して学生活動を行うことができるよう、  
やまびこ内からアクセス可能な教室配置を計画する



# “交流” と “安心” を生み出すシンプルな内装デザイン

—— 防災安全性を高めながら、空間のひろがり・つながりが感じられる構成——

## 安全性と経済性を考慮した天井レス計画

- ・地震時の天井落下を避ける天井レス計画
- ・梁現しによる階高の圧縮と天井高さの確保
- ・天井を削減することによるコスト縮減

## 交流を深める共用空間

- ・上下階の連携を強化するコミュニケーション階段
- ・上下階の見通しをつくる吹き抜け
- ・程よい光が入る開かれた待合空間

## 素材感を活かしたインテリア

- ・構造の素材感をそのまま魅せる内観
- ・温かみのある素材感の床仕上げ
- ・素材感を引き立てるモノトーンな色彩



## ■内装デザイン（執務室）

### テーマ

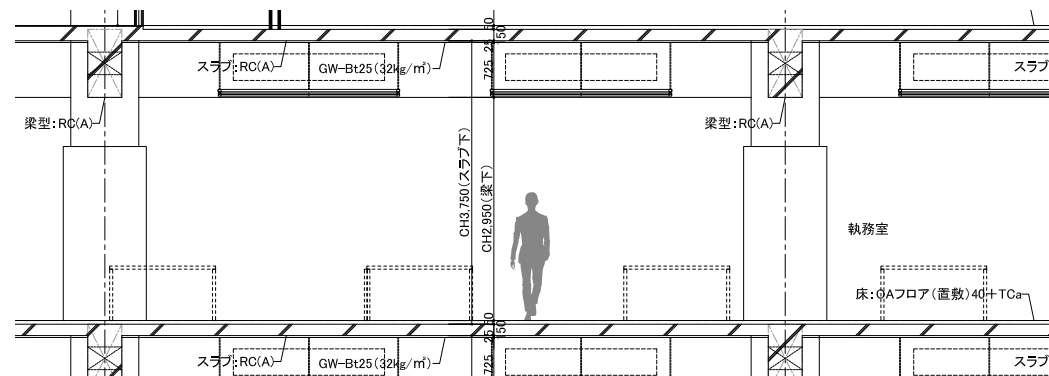
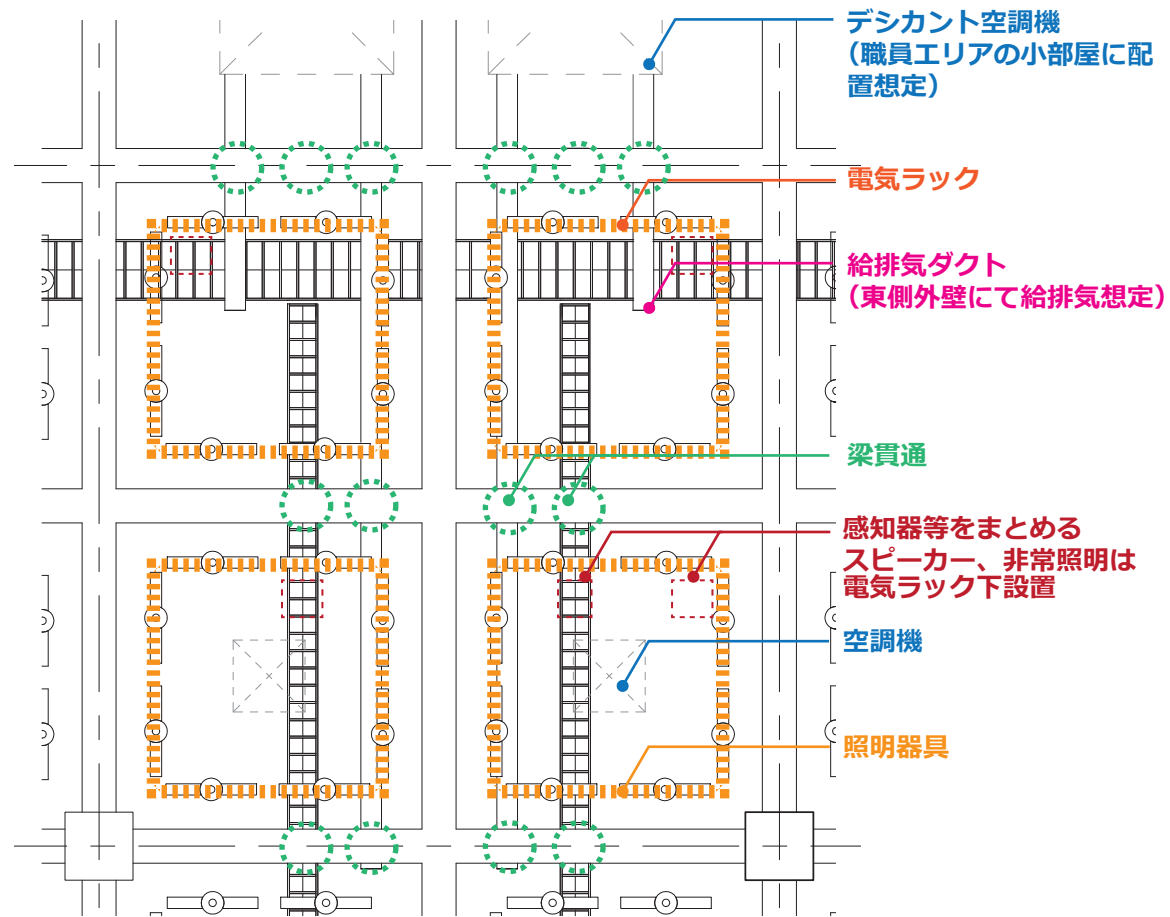
#### 「広々とした見渡しのよい執務室」

執務室は9mグリッドを採用し、1フロアの広い執務スペースを確保します。

利用者にとってわかりやすく、各課の連携が容易なレイアウトを計画します。

#### ■階高を下げながらも執務室を広々とみせる工夫

- ・天井レスを採用した計画とします。
- ・設備機器は構造体4.5m角のグリッド内に整列に配置し、収まりがすっきりと見える計画とします。
- ・十分な構造計算に従い、梁貫通を行うことで梁下に設備の配管・ダクト等がでない計画とします。
- ・ユニバーサルレイアウトを採用した執務室であることから、席並びに関係なく照度が保たれる照明計画とします。
- ・人の視界に入る照明をスクエア型に配列し、設備機器の存在感をなくした計画とします。



執務室イメージ

## ■内装デザイン（議場）

### テーマ

#### 「まちの顔となる、二宮町の自然あふれる議場」

庁舎の議場は、町の方針を決める、庁舎の顔となる場所です。

二宮町の自然環境を取り込んだ空間とするとともに、

庁舎コンセプトでもある、構造を活かした経済性・意匠性が一体化した空間を目指します。

また、本計画地の果樹園を議場デザインのモチーフとすることで、二宮町にある果樹園の歴史をつなぎ、だれもが親しみをもつことができる議場を提案します。

### ■フィーレンディール架構を用いた議場内イメージ

屋根を支える構造として、フィーレンディール架構を用いた計画とします。

構造を活かした、経済性・意匠性が一体となった天井デザインとします。

ハイサイドライトから自然通風、自然採光を取り込み、二宮町の自然を感じ取れる空間とします。

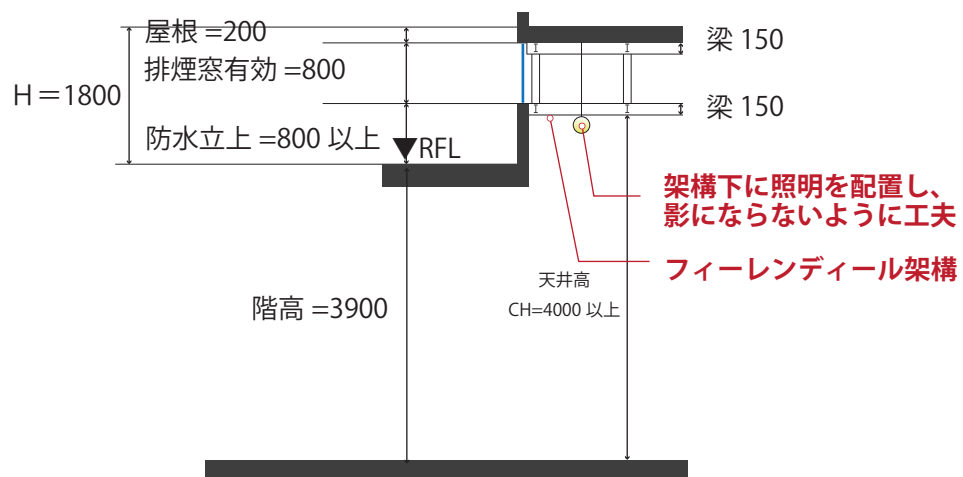
また、架構の間からつるされた果樹をイメージした照明や、

架構上部に仕込んだアップライトによって天井を照らすことで

室内全体を明るくし、町民が親しみをもつことのできるあたたかみのある議場を計画します。

※一部、果樹園の伐採木を活用した内装計画を想定します。

### ■フィーレンディール架構断面イメージ



議場イメージ